

## (参考資料) 通期連結業績予想

(単位：億円)

	今回予想	前回予想	増減	増減率	前期実績	増減	増減率
完成工事高	4,900	3,850	1,050	27.3%	4,570	330	7.2%
完成工事総利益	1,000	380	620	163.2%	423	577	136.4%
完成工事総利益率	20.4%	9.9%	+10.5pt	-	9.3%	+11.1pt	-
販売費・一般管理費	△190	△185	△5	-	△179	△11	-
営業利益	810	195	615	315.4%	244	566	232.0%
営業利益率	16.5%	5.1%	+11.4pt	-	5.3%	+11.2pt	-
経常利益	880	265	615	232.1%	322	558	173.3%
純利益 <sup>*1</sup>	800	225	575	255.6%	270	530	196.3%
為替レート (円/米ドル)	155	145			150		

\*1 親会社株主に帰属する当期純利益

CHIYODA CORPORATION  
© Chiyoda Corporation 2026, All Rights Reserved.

CFOの出口です。

私からは、本日適時開示にてお知らせいたしました内容のうち、業績予想の修正につき、ご説明申し上げます。

昨年11月に発表いたしました通り、当社米国子会社が遂行しているゴールデンパスLNGプロジェクトにつき、顧客であるゴールデンパスLNGターミナル社とトレイン2、3の改定EPC契約を正式に締結いたしました。

これまでのご説明の通り、契約改定に従い、採算の見直しを行った結果、当社追加負担費用約370億円の戻り入れを行いました。

加えて、円安の影響や、国内外で遂行中の複数案件の想定以上の好調な進捗もあり、2026年3月期の通期連結業績予想は上方修正となりました。

売上高については、前回予想から1,050億円の引き上げとなる4,900億円、完成工事総利益は、620億円の引き上げとなる1,000億円となり、以下同様にすべての利益において引き上げとなりました。

次に配当につきまして説明させていただきます。

本日開示いたしましたとおり、三菱商事が保有する当社A種優先株式に

つきまして条件変更を行い、全額償還を目指すことといたしました。

同社とは、各年度決算により確定する分配可能額の全てを償還に充当することで条件変更の合意に至ったことから、当期の普通株式配当は無配とさせていただきたくご了承をお願いし

ます。2028年6月末までの全額償還を果たした後、普通株主への復配を目指してまいります。